

事業主、従業員双方の安心を支援する

選択制総合型確定拠出年金制度(選択制401k制度)

「forche」と「年金くん」

クロス・ヘッド

従業員の老後を保障する公的年金に不安が生じている。保険料負担が増えているにもかかわらず年金額は削減される傾向にあるためだ。しかしクロス・ヘッドが提供する「選択制総合型確定拠出年金制度」を利用して、中小企業であっても従業員の自助努力を促し、老後の不安を解消することができる。



長正三
クロス・ヘッド
代表取締役社長

中小企業に重くのしかかる社会保険料負担。企業と従業員が折半して負担する厚生年金保険料率は、2017年まで毎年0.354%ずつ引き上げられて18.30% (04年当初は13.58%) に固定されることになる。これでは将来、十分な年金が受け取れるのであればまだ我慢できるが、日本PAS協会の山崎誠司専務取締役は、「厚生年金受給額だけでは高齢者夫婦二人世帯の必要最低限の生活レベルさえ満たせない」と試算する。

しかも年金保険料は毎年上がり続けるのに、不足額は拡大する一方。例えば必要最低限の生活費を月24万2000円と見積もると、今から10年後に受給する人で毎月約5万円、30年後に受給する人で毎月約9万円の不足が生じる。そのため老後資金として1000万円貯めたとしても10年程度で底を突く。

従業員の自助努力で老後生活を豊かに

そこで注目されているのが企

業数人の小企業でも、かかる手間は同じで扱う金額は桁違い。採算を考えた金融機関が及び腰になるのも無理はない。この問題を解決するためにクロス・ヘッドは選択制総合型確定拠出年金制度サービス「forche (フォーシエ)」と「年金くん (日本PAS協会名)」を提供している。

同サービスではクロス・ヘッドが代表企業となつて複数の企業を取りまとめ、確定拠出年金に関わる事務手続きを担う。そのため業務処理を迅速・確実にするシステムを構築し、税理士、社労士、保険代理店等をアドバイザーとして組織化、企業と従業員をきめ細かくサポートするとともに、金融機関の負担を軽減させて少人数でも引き受けられる環境を整えている。

具体的には、代表企業は個人情報管理記録するレコードキーパー (記録会社) に、加入者や企業に関する情報を取りまとめて提供。アドバイザーは、事業主、人事担当、社員に制度を紹介し、企業の理解者の立場で運営管理機関と制度の検討、導入手続きを行う。そして制度スタート後も永続的なサポートを行うことが主な仕事だ (図2)。



山崎誠司
日本PAS協会
専務取締役

業年金を使った従業員の年金上乗せ対策。その一つが、主に中小企業の社員の福利厚生を念頭に置き、01年の年金制度改正で導入された日本版401kとも呼ばれる「確定拠出年金制度」だ。企業が拠出した資金を社員自身が自己責任で運用し、厚生年金の補充に役立てることを目的としている。社員の自助努力により高い運用成果を残せば、上乗せ効果もより高まる。「従業員に報いるために確定拠出年金制度をうまく活用すれば

社長も役員も加入でき 中退共とも併存可能

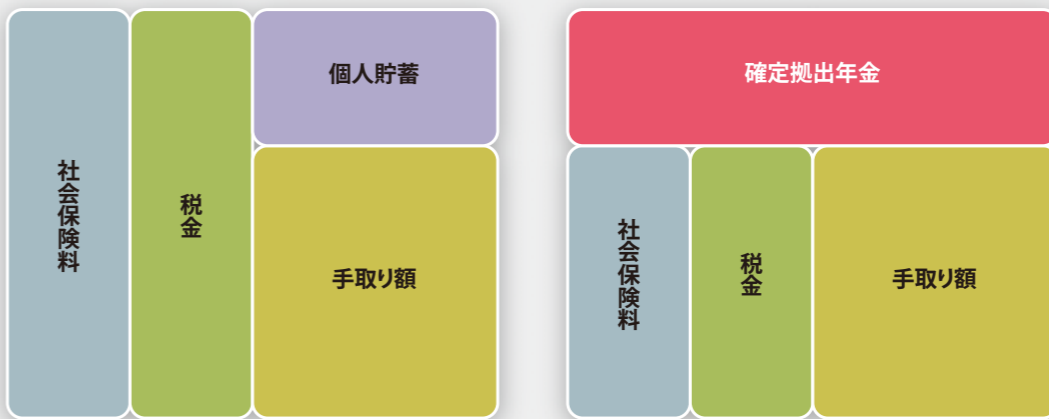
確定拠出年金導入で従業員が受けるメリットは三つある。

- ① 積立 (拠出) 時
掛け金には社会保険料や税金がかからない。
- ② 運用時
運用によって得た利息や運用益は非課税 (現在課税を凍結中) となる。
- ③ 受取時
60歳以降の受取時には、一括でも分割でも優遇課税が受けられる。

また、社長も役員も、社員と同じように加入できるので経営者もメリットを享受できる。とはいえ現在、中小企業退職金共済 (中退共) に加入している会社もあるだろう。しかし「forche・年金くん」を導入しても、中止する必要はない。むしろ「お互いの長所を生かし、弱点を効果的に補完し合える制度になる」と長社長は説明する。

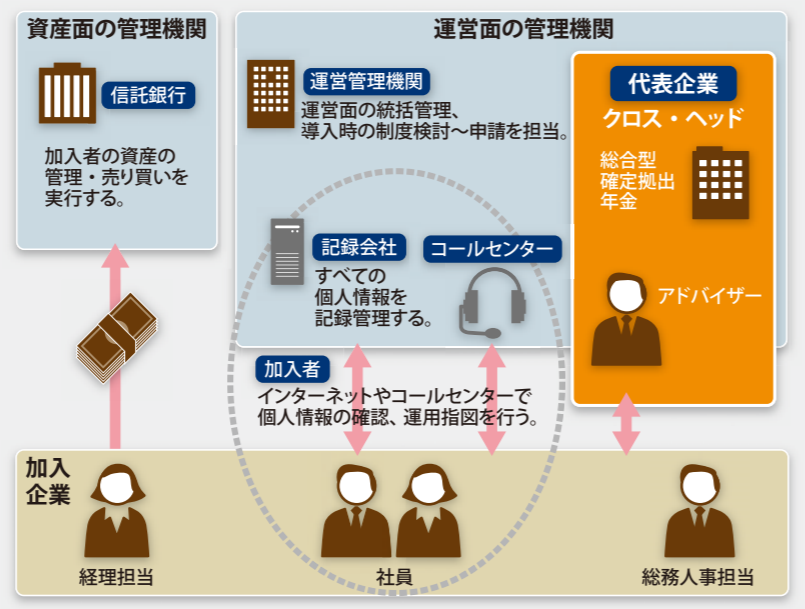
「確定拠出年金は老後の備えとしては非常に優遇された制度ですが、現在は中途で解約できない仕組みになっています。一方の中退共は効率的な制度とはい

図1



確定拠出年金は、個人ごとに明確に区分 (自分専用401k専用口座に積み立て) され、事業主拠出の掛け金として給与と見なされない。そのため、税金や社会保険料の標準報酬の算定対象や課税対象から除外され、事業主と従業員双方にメリットが生じる。

図2 選択制総合型確定拠出年金制度サービス「forche・年金くん」の仕組み



えないかもしれないませんが、社員は中途退職時に一時金を受け取れます。そのため併用することで将来の備えがより強固になるのです」

中小企業の社員の老後に対する自助努力を促し、福利厚生に関わる会社負担を軽減する確定拠出年金制度の導入。「forche・年金くん」を利用すれば、それが簡単に実現できる。

問い合わせ先
クロス・ヘッド株式会社 (forche)
〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-22
赤坂ツインタワー本館10F
TEL: 03-6229-3367
http://www.crosshead.co.jp/dc/
株式会社日本PAS協会 (年金くん)
http://www.nenkinkun.jp/